

MOMORINシェアサイクルに便利な新料金プラン

7月31日から!



MOMORINシェアサイクル
どのサイクルポートでも
貸し出し・返却可能なシェアサイクル
(50円/30分)

新たに追加する料金プランなどのサービス

現金精算機のプランリニューアル!!

- ① 8時間乗り放題プラン(500円) **NEW**
- ※クレジットカードなどは、引き続き5〜8時間まで500円で利用できます(自動適用)。

- ② 1回券(初乗り分50円) **NEW**
- ※これまでは2・3・5回券のみ。

- ③ 回数券の利用期限が7日間から30日間へ延長 **NEW**

支払方法に「キャリア決済」を追加!

携帯電話利用料金に合わせて、シェアサイクル利用料金を支払えます。クレジットカード、現金精算機を利用せず、各ポートから自由にご利用できます。

※対応キャリア/ドコモ・ソフトバンク。
auは今後追加予定。

サイクルポートを3カ所追加! **NEW**

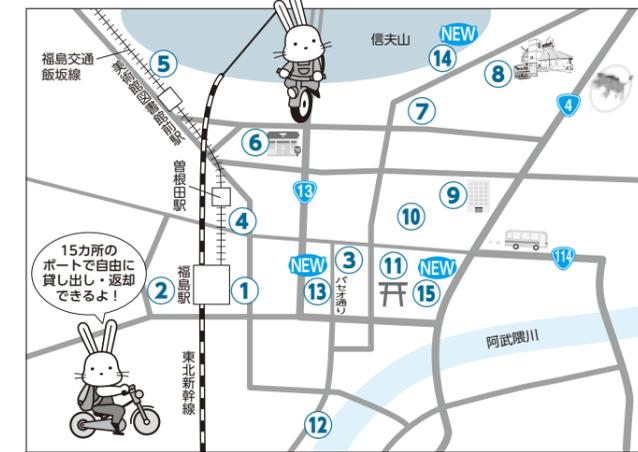
詳しくは下図を参照

■福島駅東口サイクルポートに説明員配置
初めて利用する方をサポートします!お気軽にお声掛けください。

対応時間:午前10時〜午後2時



3カ所追加! サイクルポートマップ



ポート設置場所	駐輪可能台数
① 福島駅東口(バスプール北側)	20台
② 福島駅西口(駅前広場駐輪場前)	9台
③ パセオ通り北口	6台
④ 曾根田駅	9台
⑤ 県立図書館・美術館	6台
⑥ 保健福祉センター	6台
⑦ NCVふくしまアリーナ	8台
⑧ ふくしん夢の音楽堂・古閑裕而記念館	8台
⑨ 市役所本庁	14台
⑩ 市立図書館	6台
⑪ 稲荷神社前(上町バス停前)	6台
⑫ 御倉邸*	5台
⑬ パセオ自転車駐車場 NEW	8台
⑭ とうほう・みんなの文化センター NEW	6台
⑮ キョウワグループ・テルサホール NEW	6台
合計	123台

※御倉邸のポート利用時間は午前10時〜午後6時(火曜・年末年始は利用不可)。

問/交通政策課 ☎525-3762

パセオ自転車駐車場 便利になってリニューアルオープン!

パセオ自転車駐車場が、屋根付き自転車・原付置場、トイレに加え、MOMORINシェアサイクルポートも備わり、7月31日(日)にリニューアルオープンします。ぜひご利用ください!

自転車駐車場に関すること

問/交通政策課 ☎525-3762

トイレに関すること

問/市街地整備課 ☎525-3763

新たなパセオ自転車駐車場

利用時間/24時間(トイレは午前7時〜午後9時まで)

駐輪台数/自転車66台・原動機付自転車14台

※普通自動車以上は駐輪できません。近隣のあづま陸橋下・市民ギャラリー駐輪場をご利用ください。



「(仮称)市民センター」実施設計完了!

問/管財課 ☎535-1140

中央学習センター、市民会館、敬老センターの機能を統合し、学習センター機能のほか、市民交流機能、議会機能および防災機能を備えた、「(仮称)市民センター」の整備を進めています。

敷地・計画建物概要

■延べ面積/約1万4600㎡(仮称)市民センター、立体駐車場、付属棟、駐輪場など)

構造・階層

▼(仮称)市民センター/鉄筋コンクリート造(免震構造)、地上5階建て

▼立体駐車場/鉄骨造、地上3階建て

■駐車場/35台(平面53台・立体21台・臨時51台)

■駐輪場/230台

概算全体事業費

約70億円
建設工事費約63・9億円(本体工事費、立体駐車場工事費、外構工事費、工事監理費含む)のほか、設計費、備品購入費などを含む。

※財源は、庁舎整備基金をはじめ、市債、国などの補助金を有効に活用し、市の財政に与える影響を最小限に抑えます。

事業スケジュール

今年度中に本体工事に着工し、令和6年度中の完成を目指します。

年度	3	4	5	6
設計	実施設計			
工事		建設工事など	外構整備など	完成

共生社会実現に向けたスペース



障がいのある人となない人が一緒に利用・交流し、互いに理解を深める、共生社会実現に向けたイベントなどを計画



障がい者団体が運営するカフェを計画



詳しくは市ホームページをご覧ください



▶外観イメージ



▶開放感あふれる1階エントランスホール

日米対抗ソフトボール 2022開催!



ソフトボールの女子日本代表とアメリカ代表が、東京2020オリンピック競技大会ソフトボール競技開催地である福島市、横浜市で交流試合を実施します。

ぜひ、ご観戦ください!

問/スポーツ振興課 ☎525-3786

とき・会場

第1・2戦 8月6日(土)・7日(日)

第3戦 8月8日(月)

会場 あづま球場

主催/共催 (公財)日本ソフトボール協会、読売新聞社

共催/協賛 (第1・2戦)福島県、福島市、福島民友新聞社、福島中央テレビ(予定)

(第3戦)横浜市(予定)

試合時間や両チームの出場選手、チケットの販売スケジュールなどは、後日発表します。

詳しくは、「日米対抗ソフトボール2022」公式ホームページで。

